

「長寿おめでとう」が届きます 町長が最高齢者を訪問

9月17日(金)町長が町の男女それぞれの最高齢者を訪問し、花束と記念品を手渡し、長寿をお祝いしました。
女性の最高齢者は町の最高齢者でもある、牛島にお住まいの永田君子さんです。永田さんは明治39年生まれで現在103歳。この10月に誕生日を迎え、104歳になります。永田さんの長生きの秘けつは、しっかりと食事をとり、十分な睡眠をとることだそうです。8人のお孫さんに囲まれて大変幸せそうです。



町の最高齢者の永田さん(上)



男性最高齢者大槻さん(右)

は、テレビで相撲を観るのが大好きで、好きな歌を口ずさんだり、好き嫌いなく何でも食べるそうです。
「長寿おめでとう」が届きます。

国勢調査が実施されています

現在、5年に一度の国勢調査が実施されています。皆様のご家庭に9月中旬ころから調査員が伺っております。調査への協力をお願いします。

国勢調査とは

平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となつて実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
調査結果は、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、さまざまな行政施策で使われ、私たちの暮らしのために役立てられます。

調査期日・調査対象

平成22年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。

調査事項

調査事項は、氏名、男女の別、国籍、就業状態などの世帯員に関する事項と、世帯の

種類、住居の種類などの世帯に関する事項の合計20項目です。調査票には、皆様の世帯の世帯員を漏れなく記入してください。

調査票回収方法

今回の調査より郵送にて提出できます。提出方法は世帯の方が選択するものです。
提出方法は記入いただいた調査票を、封筒に入れて封をしたうえで調査員に渡していただくか、市区町村に郵送で提出していただくの2とおりがあります。
直接、調査員に渡された場合でも、調査員は封をしたまま役場へ調査票を提出いたしますので、調査員に記入内容を見られるようなことはありません。

また、調査員をはじめとする国勢調査に従事する者には、統計法によって、個人情報保護するための厳格な守秘義務が課せられており、調査票の記入内容は厳重に守られます。

公的個人認証サービスのお知らせ

税務窓口課

84-0313



行政手続きのオンライン化が進んだことにより、e-tax(国税電子申告・納税システム)などさまざまな手続きがインターネットを通じて手軽に行うことができます。
しかし、だれもが安心してオンライン手続きを行うには、他人を装って虚偽の申請を行う「なりすまし」や、第三者が送信されたデータを書き換える「改ざん」などへの対策が必要です。
公的個人認証サービスでは「電子証明書」を発行することでこれらの問題を防ぎ、電子申請を安全・確実なものにしています。

電子証明書とは

電子証明書は、オンライン手続きにおいて本人確認をするために住民基本台帳カード内に保存される情報です。
電子証明書を用いることにより、他人による「なりすまし」や「データの改ざん」を防ぐことができます。

電子証明書の取得には住民基本台帳カード(住基カード)が必要です。

住基カードの取得

税務窓口課に備えてある申請書(町ホームページからダウンロードできます)に必要事項を記入し、申請してください。

住基カードは写真付きと写真なしの2種類があります。申請には免許証などの本人確認のための証明が必要です。なお、申請から交付までに7日から10日ほどかかります。

電子証明書の取得

住基カードの交付と同時に電子証明書の発行申請が出来ます。

本人確認書類は官公署発行の写真付きの証明書が必要です。運転免許証やパスポートなどをお持ちでない方は住基カードを写真付きにしておくことをお勧めします。
電子証明書の申請には必ず

ご本人がおいでください。やむをえない事情で代理人が申請する場合の手続きについては窓口にお問い合わせください。
電子証明書の有効期間は3年です。

電子証明書には住基カードのパスワードとは別に4けた以上16けた以下の英数字を使用したパスワードの設定が必要です。

発行手数料は、住基カード、電子証明書ともに500円です。

公的個人認証サービスを自宅から利用する際には、パソコンとICカードリーダーが必要が必要です。
詳しくは…

公的個人認証サービスポータルサイト
<http://www.jpki.go.jp/>
住民基本台帳カード総合情報サイト
<http://juki-card.com/>
をご覧ください。



歳までと規定し、それぞれの出生率を出し、足し合わせることで、人口構成の偏りを排除し、一人の女性が一生に産む子どもの数の平均を求める数値です。

開成町の婚姻率は県内3位

平成19年の神奈川県婚姻率は6・35です。
開成町は川崎市(8・09)、大和市(6・89)について第3位で婚姻率は6・87となっています。

婚姻率とは

婚姻率とは年間婚姻件数を総人口で割り1千人あたりで算出した数値です。

「ランキングかながわ(地域編)」統計指標でみる神奈川県より

大型マンションの建設や企業誘致の結果、活気のある若い世代が増えたこと、子育てしやすい環境が整っていることなどによって出生率や婚姻率が高い位置で保たれているのではないのでしょうか。

これからも、住みよい魅力あるまちづくりとともに、開成町は成長していきます。

アライズ・かいせい

今年(2010年)は、5年に一度の国勢調査が実施されています。統計調査は、あまりなじみのないものと感じられるかもしれませんが、私たちの暮らしに密接にかかわっています。広報かいせいでは、さまざまな統計データから開成町のいろいろな姿をご紹介します。

企画政策課 ☎84-0312

第10回

子育てママの多い町

合計特殊出生率と出生数

(各年10月1日現在)

年別	合計特殊出生率	出生数
平成16年	1.43	141
平成17年	1.60	160
平成18年	1.64	163
平成19年	1.51	164

資料：保険健康課
(神奈川県衛生統計年報)

合計特殊出生率とは

合計特殊出生率とは女性が出産可能な年齢を15歳から49